

みえアカデミックセミナー

2019

会場 三重県文化会館1階 レセプションルーム

開会 13:30～ ※終了時間は、各セミナーにより異なりますので、詳しくは三重県生涯学習センター(059-233-1151)までお問い合わせください。

三重県立看護大学

7/13
(土)

演題 薬のはなし

講師 看護学部 看護学科 教授 林辰弥 さん

日本人の平均寿命が男女ともに80歳をこえた現代高齢化社会において、薬を服用せずに天寿を全うする人はいないと考えても過言ではありません。本講演では、医師による処方箋が必要な薬やドラッグストアで購入できる薬の中で、一般的によく使われている薬について、服用法、服用時の注意点、有害作用などをお話します。

鈴鹿大学短期大学部

7/21
(日)

演題 音楽と人間
～音楽療法の現場を通して考える～

講師 生活コミュニケーション学科 教授 鶴飼久美子 さん

音楽には、時として人生を大きく変えてしまうほどの力があります。その音楽の何が、どのような形で、我々人間に影響を及ぼすのか、実際に皆さまと音楽を共にし、また、音楽療法の現場を紹介しながら、考えていきたいと思います。

四日市看護医療大学

7/30
(火)

演題 家庭内での子どもの事故予防

講師 看護学部 看護学科 准教授 別所史子 さん

技術の進歩により便利になった現代社会において、どのような事故が起きているのでしょうか。子どもの成長発達と暮らしの視点から、次代を担う子どもの命と事故予防について皆さんと一緒に考えます。

ユマニテク短期大学

8/6
(火)

演題 科学を楽しむ

講師 幼児保育学科 教授 伊藤康明 さん

子どもの頃に自然と係わって遊び、その神秘さや不思議さに目を見張ったことが、大人になっても生き生きとした精神力を保ち続けます。子どもは本能的に自然科学が好きです。講座では子どもたちが「やってみよう!」というような実験・工作を紹介します。ご家庭でも、子どもたちと一緒に楽しみましょう。

放送大学 三重学習センター

7/18
(木)

演題 フッ素化合物の化学：
フライパンから人工血液まで

講師 所長 清水真 さん

現代生活は、医薬品や機能性材料など多様な有機化合物の基盤の上に成り立っています。その中でもフッ素化合物はフライパン、パソコン、スマートフォン、自動車、エアコン、燃料電池、光ファイバー、人工血液、医薬品等、あらゆるところで使われています。本講演ではフッ素化合物の有用性など、特徴を平易に概説します。

鳥羽商船高等専門学校

7/27
(土)

演題 古くて新しいセラミックス

講師 情報機械システム工学科 准教授 守山徹 さん

セラミックスは、焼き物の一種であり、お茶碗やお皿をイメージされるとお思います。しかし、セラミックスは電子機器や自動車などに数多く使用され、我々の生活はセラミックス無しでは成り立たなくなっています。そこで、どの様な高機能を持つセラミックスが存在するか紹介します。

高田短期大学

7/31
(水)

演題 戦後三重の経済・産業小史

講師 キャリア育成学科
オフィスワークコース 教授 中畑裕之 さん

第2次世界大戦後の産業復興から高度成長、バブル経済崩壊後の混迷、そして現在に至るまでの、三重県の経済、産業の変化と歩みを、令和の時代が始まる今、振り返りたいと考えます。また、繊維産業の衰退など大きく産業構造が変わる中で、地域の企業がどのように新たな展開を見せたのかなど、事例も交えてお話しします。

鈴鹿医療科学大学

8/8
(木)

演題 食生活と健康のお話し
～目指せマイナス5歳!!～

講師 保健衛生学部 医療栄養学科 助手 生川卓弘 さん

ヒトは加齢によって心身ともに大きく変化します。その変化には、食・運動・休養などの生活習慣が大きく関与しています。特に、「食」は誰もが毎日関わるもので、重要なポイントとなります。世の中に出回っている食の常識は本当に正しいのか?という点に焦点をあてて、健康な食生活を送るポイントについて講演します。

四日市大学

7/19
(金)

演題 あれから8年と4か月、私たちは忘れない
～大切な教訓を次世代に伝える～

講師 副学長・総合政策学部教授 鬼頭浩文 さん

大きな津波被害を受けた地域は、深い悲しみに包まれる避難所生活を経て、仮設住宅での不自由な暮らしが続き、集団移転で自宅再建や公営住宅への入居までたどりつくまで、何年もの歳月を必要とします。ここでは、南海トラフ巨大地震で大きな被害が心配される三重県で起こり得ることを想像し、今なにをすべきか、皆さんと考えたいと思います。

演題 バズワード(流行りのIT用語)の遡り解説
～深層学習から過去へ～

講師 情報機械システム工学科 准教授 土田隼之 さん

深層学習、ブロックチェーン、IoTなどIT分野では流行りの技術用語が次々と生み出されます。用語の意味は様々で、根本的に新しい技術だったり、古い技術の組合せで新しい価値を提供する概念だったり、その技術が考案された当時は実用的でなかったけどハードウェアの進歩で有用になった技術だったり。用語の概略を解説します。

皇學館大学

8/1
(木)

演題 江戸時代の皇位継承儀礼

講師 文学部 神道学科 教授 松本丘 さん

新天皇陛下の即位礼と大嘗祭が今秋に行われます。皇位継承儀礼の中心となるこの2つの儀礼は、様々な変遷を経て現代に至っていますが、今回は江戸時代について取り上げ、特に約200年ぶりとなった大嘗祭復興への経緯をお話したいと思います。

三重短期大学

8/16
(金)

演題 新しい相続のしくみ

講師 法経科 講師 川上生馬 さん

平成30年7月に相続に関する民法の規定を改正する法律が成立しました。改正によって、配偶者の居住権の保護や遺言制度の見直し、配偶者の親の介護を行った者への一定条件下での金銭請求権の付与などが行われました。本講演では重要な改正点について具体例を用いて解説していきます。

三重大学

7/20
(土)

演題 三重の環境と国連持続可能な
開発目標(SDGs)

講師 人文学部 教授 朴恵淑 さん

三重は、四日市公害を克服したノウハウを有しています。国連持続可能な開発目標(SDGs)は、2016年～2030年までに全世界の行政・企業・学校・NPOとの産官学民の連携による持続可能な社会創出のための国際的な目標です。三重の過去の四日市公害から学び、世界をリードする持続可能な三重創りについて考えます。

近畿大学工業高等専門学校

7/28
(日)

演題 最も身近な存在である
「水」を知ろう!!

講師 総合システム工学科
都市環境コース(土木系) 講師 安井宣仁 さん

私たちの生活に「水」という存在は必要不可欠ですが、普段から「水」の重要性を考えて暮らしている方はどの位いるでしょうか?私達は最も身近な存在である「水」についてほとんど知らないと言ってもよいでしょう。そこで本講演では、意外と知らない「水」の基本とその大切さについて、分かり易く解説します。

鈴鹿大学

8/2
(金)

演題 孫育てのすすめ
～最新の保育事情と祖父母の活躍の場～

講師 こども教育学部 准教授 杉山佳菜子 さん

夫婦共働きの推進の裏で待機児童問題と、子育て世代の悩みは尽きません。そんな子育て世代の頼れる存在が祖父母です。しかし、一歩間違えるとトラブルに…最新の保育事情を紐解きながら、子育て世代はどう甘えたらいいのか、祖父母はどのような活躍が求められているのかを考えていきます。

鈴鹿工業高等専門学校

8/17
(土)

演題 筋肉のお話し

講師 教養教育科 物理 嘱託教授 田村陽次郎 さん

筋肉は主にアクチンとミオシンという蛋白質から出来ています。それらは私たちが肉や魚を通して、最も多く摂取する蛋白質の一つです。ところで、人は筋肉が無いと歩くことも出来ません。筋肉の事を良く知って、肉や魚を美味しく食べ、いつまでも健康な体を維持出来るようになります。

修了証のご案内 ご希望の方に受講証を配布します。公開セミナーを10日程以上、受講された方には修了証をご用意いたします。